

# 子育てサロン特別プログラム「せんせいとあそぼう」

2025年4月30日 実施報告

参加者：親子14組（子ども17名）

担当：道城先生 / 心理学部学生14名（A1・A2班）

指導教員 道城・村井 / 実習助手 謝 / 保育スタッフ 高木・矢崎

内容：保護者の居場所づくり

お子さんたちだけでなく保護者のみなさまにも参加いただき、一緒に楽しんでもらう

## タイムテーブル

14:15～ はじまりのあいさつ、お名前呼び

14:20～ プログラム

14:40～ おわりのあいさつ

今日は今年度最初の「せんせいとあそぼう」でした。このプログラムは、「まなびー」が保護者のみなさまにとっても居心地の良い場所になることを願って、お子さんと一緒に保護者のみなさまにご参加いただく内容になっています。

最初に「せんせいとあそぼう」恒例の「質問しちゃおう!!!」コーナーです。これは学生がインタビュアーになり、保護者のみなさまに質問に答えていただくプログラムです。「推しは?」「旅行で行きたい場所は?」「学生時代にしておいたらよかったと思うことは?」などなど、いろいろな質問が飛び出し、保護者のみなさまが回答するたび拍手や歓声があがっていました。

次に、可愛いさかなの帽子をかぶったどうじょうせんせいが登場、「さかながはねて」の手遊びをしました。歌に合わせて高い高いをしてもらったお子さんたちは、声を立てて笑ったり、保護者と顔を見合わせて微笑みあったりしていました。手遊びの後はこのぼりを作りです。大きなお子さんたちは丸い目やささまざまな色や形の三角のうろこを上手につまみあげ、画用紙に貼り付けて、このぼりを完成させていました。小さなお子さんたちには学生が目やうろこを見せ、「どうぞ」とあげたりもらったりして遊びつつ、一緒に完成させていました。

最初、子どもと接する機会の少ない学生たちは緊張していたようですが、保護者のみなさまのご協力でお子さんたちと仲良くなれたようでした。

